

市民会館跡地エリア新施設・広場活用ワークショップ

# ミルミル フムフム ツクール

主催 茨木市 運営 studio-L


**WORK  
SHOP  
4**
**10/23(土)・24(日)  
やってみる**

program

試作発表会 (IBALAB@広場)

**WORK  
SHOP  
1**

 7/24(土)  
暮らしをみる

**WORK  
SHOP  
2**

 8/28(土)  
デザインを知る

**WORK  
SHOP  
3**

 9/25(土)  
アイデアを発想する

個別相談会

**WORK  
SHOP  
4**

 10/23(土)・24(日)  
やってみる

**WORK  
SHOP  
5**

 11/21(日)  
ふりかえる

**PRESEN  
TATION**

 2月開催予定  
発表会


開催日 10.23(土)・24(日) 11:00~15:00

来場者数 述べ約200人

プログラム数 18プログラム

将来の市民会館跡地エリアにできる新施設と広場での1日をイメージして考えた活動を実験する、「ミルミルフムフム オープンツクール」を開催しました！

今回の社会実験は、デザインのプロセス「見る(現地調査、課題定義)」、「考える(アイデア創出)」、「つくる(プロトタイピング(試作)、検証)」というステップのプロトタイピング(試作)をやってみる！というもの。何度も行き来しながらアイデアをカタチにしていきました。

10月末の週末、いいお天気に恵まれ、実験プログラムも盛り沢山！楽しい2日間となりました。



カウンターを使い、訪れる人が気ままに過ごせる空間をつくりました。食事する人、ゲームする人など、様々な利用が見られました。



自由に書き込める大きな黒板を芝生広場の入り口付近に設置。ツクールの各チームがプログラムの告知を書き込んでいました。



会場内の案内を希望する人に、ダンスを踊りながら楽しく案内しました。ジャズの生演奏も相まって、周囲もひきこむ雰囲気。



### B 絵本の読み聞かせ

小さいお子さんから、親まで楽しめるような絵本を選び、子どもたちに質問しながら参加型での読み聞かせをしました。



### B ボードゲームコーナー

将来は茨木の木を使ったプログラムを開催したいということで、今回はどう呼びかければ人が集まるかボードゲームをツールに試しました。



### B フリーペーパーづくり

誰もが「実はやってみたい」と思っているプログラムがあるのではないかとということで、即興でできるフリーペーパーづくりに挑戦しました。



### B 会場ツアー

Cグループのプログラム案内人として、プログラムの紹介や人の呼び込み、進行のサポートなどを行いました。



### C 本×動詞WS

「本×切る」「本×貼る」で自分のお気に入りの1ページを作ったり、「本×鍛える」や「本×嗅ぐ」などで新しい本の楽しみ方を試しました。



### C 中学同窓寄せ書きノート

中学の同窓生と時間を超えてつながろうと、市内中学校ごとのノートを用意。当日、同級生がノートを介して出会うというミラクルが！



### C 茨木プロボノポスト

日頃抱えているちょっとした悩みを書いてポストに投稿してもらい、専門家が回答したものを掲示するという仕組みに挑戦しました。



### C mission collector

会場にいる人に、あいさつをしたり声をかけることでシールを集め、ご褒美がもらえるシステムを実験。会場が笑顔と会話であふれました。



### D いばらきいっぱいマップづくり

来場者に新施設周辺や茨木市内全域のおすすめのお店や場所をヒアリングし、その場で大きなマップを作るワークショップを実施しました。



### D 焼き芋

広場で火を使うプログラムにチャレンジ。事前に消防に許可申請を行い、市内で集めた薪をつかって美味しく焼きあげることができました。



### E 絵本のある空間

段ボールで製作された本棚にみんなで持ち寄った絵本を配置し、絵本を手に取りやすく親しめる空間をつくりました。



### E 青空太極拳

青空の下で誰でも自由に見よう見まねで太極拳を体験するプログラム。気軽に参加できる雰囲気の中で健康になれる心地いい時間に。



### E 新聞バッグづくりWS

新聞紙でバッグをつくるワークショップ。好きな新聞の絵柄やかたちを選んで楽しくバッグをつくりました。(参加費：100円)



### E リュックサックマーケット

リュックサックに入るだけのもので開催するフリーマーケット。23日は子どもマーケット、24日は大人マーケットを開催しました。



### E 音楽ライブ

生演奏を身近に感じられるライブを開催。音楽を聴きながら思い思いに過ごせるような機会づくりを試みました。